『ウッドデザイン賞2026』最優秀賞をはじめ上位賞が決定！

～12月2日（水）に東京ビッグサイトで「表彰式」「受賞作品展示」「セミナー」を実施します～

このたび、「ウッドデザイン賞2026」の上位賞が決定しました。
最優秀賞として「文部科学大臣賞」（新設）「農林水産大臣賞」「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」の5作品、優秀賞（林野庁長官賞）、「日本の技・文化特別賞」（日本ウッドデザイン協会会長賞）、奨励賞（審査委員長賞）など全32作品が選出されました。
12月２日（水）には『BEYOND SDGs エコプロ/エコプロEARTH』（東京ビッグサイト）の特設ステージにて「表彰式」、 午後には「受賞者セミナー」、12月２～４日には特設ブースにて「受賞作品展示」を行います。

JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2026

2026– 11
PRESS RELEASE

2026年11月10日（火）

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

- **「ウッドデザイン賞」は、木を使って様々な社会課題を解決する、優れたデザインの建築・空間、プロダクト、活動や研究を表彰し、広く社会へ発信する顕彰制度です。**
- **2015年に創設され、今回で12回目の開催となります。一般社団法人日本ウッドデザイン協会が主催するアワードとして、最優秀賞に「文部科学大臣賞」（新設）「農林水産大臣賞」「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」が授与されます。**
- **さらに日本の木を使う技術や木の文化を、主に海外へ発信するにふさわしい作品に対して「日本の技・文化特別賞」を設けています。**
- **ウッドデザイン賞2026の応募総数は380点、10月10日には入賞作品235点を発表しました。今回、最終審査を経て「社会課題の複合的な解決をもたらし、イノベーション・新産業創出に寄与する作品」 として「最優秀賞」が5点、「優秀賞」が９点、「特別賞」が３点、「奨励賞」が15点と、上位賞32点が選出されました。受賞作品の一覧は「別添資料」をご参照ください。**
- **今後は、12月2日（水）～４日（金）に東京ビッグサイトで開催される『BEYOND SDGs エコプロ/エコプロEARTH』の「森と木で拓くSDGsゾーン」内で「受賞作品展示」を実施します。また12月2日（水）午前には特設ステージで上位賞の「表彰式」を開催いたします。詳しくは本資料をご覧ください。**

総評　赤池 学（ウッドデザイン賞2026審査委員長）
今年度も無事に上位賞が決定し、本賞へご参加いただいた事業者、団体、地域の方々に改めて御礼を申し上げたい。
12年目を迎えたウッドデザイン賞では、新たに「文部科学大臣賞」の授与が決定するなど、さらに賞としての広がりが見られ、素晴らしい作品に出逢うことができた。
2026の上位賞受賞作品は、単なる木材活用にとどまらず、都市木質化や建築リノベーション、プロダクト、地域循環モデルまで、木の価値を多角的に拡張する意欲作が揃った感がある。環境負荷の低減と高度な技術を融合させ、人々のウェルビーイングや地域社会の活性化へ結実させた実践が秀逸な作品が選出された。次年度も、地域の森林資源と豊かな暮らしをシームレスにつなぎ、社会課題の解決を牽引する革新的な木づかいのデザインの登場を期待したい。

主催団体：一般社団法人日本ウッドデザイン協会

JWDA
もっと、木と

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体（一般社団法人）です。会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルやSDGsへの貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。

名　称　一般社団法人 日本ウッドデザイン協会
英文名　Japan Wood Design Association（略称：JWDA）
設　立　2021年11月18日
所在地　東京都千代田区大手町1丁目2番1号　Otemachi Oneタワー6階　ワークスタイリング内
会　長　隈　研吾
会　員　218（企業、団体、自治体等、2026年11月時点）

～実施概要～

■名称：ウッドデザイン賞2026
■主催：一般社団法人 日本ウッドデザイン協会
■後援：文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省
■応募受付期間：2026年6月22日～ 7月31日（水）
■応募対象分野：建築・空間、技術・建材、プロダクツ、コミュニケーション、調査・研究等、木に関するあらゆるモノ・コトが対象
■表彰部門
ライフスタイルデザイン部門～木を活かして質の高いライフ＆ワークスタイルを提案しているものが対象
ハートフルデザイン部門～木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるものが対象
ソーシャルデザイン部門～木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているものが対象
■賞の構成
最優秀賞／「文部科学大臣賞」「農林水産大臣賞」「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」各１点
優秀賞／「林野庁長官賞」数点×3部門
特別賞／「日本の技・文化特別賞」（日本ウッドデザイン協会会長賞）数点
奨励賞／「審査委員長賞」数点×3部門
ウッドデザイン賞（入賞）／二次審査を通過したものすべて

最優秀賞
【文部科学大臣賞】１点

最優秀賞
【農林水産大臣賞】１点

最優秀賞
【経済産業大臣賞】１点

最優秀賞
【国土交通大臣賞】１点

最優秀賞
【環境大臣賞】１点

※すべての入賞の中から最も優れた作品

ライフスタイルデザイン部門

優秀賞 数点
【林野庁長官賞】
※本部門の入賞の中から特に優れた作品

奨励賞 数点
【審査委員長賞】
※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品

ハートフルデザイン部門

優秀賞 数点
【林野庁長官賞】
※本部門の入賞の中から特に優れた作品

奨励賞 数点
【審査委員長賞】
※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品

ソーシャルデザイン部門

優秀賞 数点
【林野庁長官賞】
※本部門の入賞の中から特に優れた作品

奨励賞 数点
【審査委員長賞】
※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品

日本の技・文化特別賞
【日本ウッドデザイン協会会長賞】
数点
※プロダクツ、建材分野が対象

最終審査にて選出

ウッドデザイン賞（入賞）

【【参考】 「BEYOND SDGs エコプロ/エコプロEARTH」における「ウッドデザイン賞2026」関連行事（予定）

１．受賞作品展示
【期　間】2026年12月2日（水）～4日（金） 10:00～17:00
【会　場】東京ビッグサイト　東3ホール　（「森と木で拓くSDGsゾーン」内）
【内　容】①上位賞作品展示　②受賞作品展示（現物、パネル、映像）　③日本ウッドデザイン協会ブース

２．「ウッドデザイン賞2026」表彰式
【日　時】2026年12月2日（水）午前予定
【会　場】 東京ビッグサイト 東3ホール　（BEYOND SDGs エコプロ　エコプロ大ステージ）
【内　容】 最優秀賞ほか上位賞の表彰、審査委員長コメント等

３．受賞記念セミナー
【日　時】2026年12月2日（水）14:30～16:00
【会　場】 東京ビッグサイト 東3ホール　（BEYOND SDGs エコプロ　エコプロ小ステージ）
【内　容】 最優秀賞など上位賞受賞者による作品のプレゼンテーション、審査委員講評等

「ウッドデザイン賞」公式ウェブサイト
★最新情報を随時公開しています。
https://www.wooddesign.jp/

●受賞作品に関するお問い合わせ先　「ウッドデザイン賞」応募受付担当　E-mail：info2026@wooddesign.jp
※ 電話でのお問い合わせは受け付けておりません

●取材に関するお問い合わせ先　「ウッドデザイン賞」運営事務局（担当：高橋）
E-mail : press2026@wooddesign.jp
※ 受賞作品に関する取材をご希望される方は、上記へご連絡をお願いいたします。

ウッドデザイン賞2026　上位賞作品一覧

最優秀賞（5点）




【 最優秀賞 （文部科学大臣賞）】
武庫川女子大学 環境共生学部 プロジェクト棟
株式会社東畑建築事務所/学校法人武庫川学院/大林ファシリティーズ株式会社
建築・空間分野/学校/ライフスタイルデザイン部門

地域材や海洋プラ再生材を活用し、建築全体を「資源循環を学ぶ教材」に仕立てた発想が優れている。木材の解説表示など木への理解を深める工夫に加え、木造グリッドによる多様な余白と屋外・屋内をシームレスに繋ぐ空間構成が、学生の主体的な学びと活動を誘発する、持続可能な教育拠点の好例である。




【最優秀賞（農林水産大臣賞）】
協和木材株式会社 事務所
AUM株式会社/協和木材株式会社/株式会社建築鈴木
建築・空間分/オフィス・会議施設/ライフスタイルデザイン部門

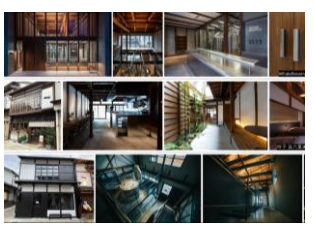
分散した事務所を一棟に集約し、木の価値を働く環境から発信する姿勢が秀逸である。製材時の廃液を再活用する独自の外装技術や経年変化まで見据えた設計は製材工場ならではのデザインと言える。吹抜けによる居室の連携や音響のコントロール、四季を感じられる空間構成により、訪れる人も木の加工から建築までの流れを体感できる。




【最優秀賞（経済産業大臣賞）】
YUKI office
株式会社UENOA architects/株式会社ゆうき/株式会社坂田涼太郎構造設計事務所/八光建設株式会社/株式会社 エスエフジー・ランドスケープアーキテクツ
建築・空間分野/オフィス・会議施設/ソーシャルデザイン部門

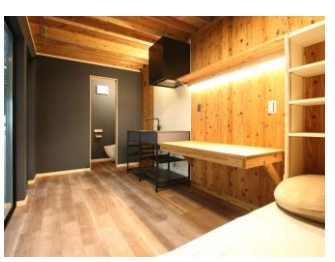
CLTの現し空間が日常のWell-beingを高める優れたオフィスである。ヒノキの香りの変化や現し空間のショールーム化、地域の農作業を通じた交流など「食と健康」の理念が息づく建築である。最長8.5mの通し壁や金物レス工法など高い技術力を活かし、多様な用途へ展開可能な建築として評価できる。





【最優秀賞（国土交通大臣賞）】
呼子プロジェクト　鯨の町興し
株式会社ワクト/株式会社アミナコレクション/株式会社テツシンデザイン/ケース・リアル株式会社/株式会社大森創太郎建築事務所/株式会社yHa architects
建築・空間分野/その他の内装木質化・リノベーション/ソーシャルデザイン部門

空き家を再生して歴史ある町並みを守り、地域活性化へ繋げる循環型の取り組みが秀逸である。既存木造の構造を活かして環境負荷を抑えつつ、建物ごとに設計を変えて多様性と町の記憶を継承した。地域の誇りや愛着を観光の強みへ変え、他地域でも応用可能な持続可能な街づくりモデルとして評価した。

【最優秀賞（環境大臣賞）】
MOK UNIT
ナイス株式会社
プロダクツ分野/サブカテゴリに当てはまらないもの/ソーシャルデザイン部門

国産材100％の木造ユニットを工場生産し、施工の省力化と高い環境性能を実現した点を高く評価した。長期間の炭素固定に加え、平時は事務所や宿泊施設、有事には仮設住宅として移設・再稼働できる柔軟性を備えている。解体廃棄せず移動して使い続ける仕組みは循環型社会を足元から支える優れた提案である。

優秀賞（林野庁長官賞）（9点）



アグリカレッジ福島-アグリ探求棟・屋外作業準備棟・一般宿泊棟・学生寮-
株式会社シーラカンスアンドアソシエイツ/有限会社辺見設計
建築・空間分野/学校/ライフスタイルデザイン部門

最先端の農業の「学び」と「生活」を支える、地域に開かれた低層分棟スタイルを持つ。12本の製材を重ねた放射状の張弦梁による大空間の実現に加え、エンガワや土間といった中間領域が内外を心地よく繋ぐ。自然を感じながら学生や地域住民が交流できる、次世代の農を育む温かい空間構成を評価した。



東京すし和食調理専門学校 / こもち月
AIAR/学校法人水野学園
建築・空間分野/学校/ライフスタイルデザイン部門

既存RC校舎を解体せず、国産ヒノキで大胆に木質化した環境配慮建築が美しい。円弧状の板場や街に開く木造庇が学生の美しい所作を引き立て、職人としての誇りを育む空間をつくっている。地域にとっても木の温もりのなかで和食文化を身近に体感でき、街と人をつなぐ新しい交流拠点として魅力的である。



su:iji　桧
株式会社ウッドワン
プロダクツ分野/その他の生活領域/ライフスタイルデザイン部門

国産ヒノキの無垢材を水回りのキッチン扉に活かす着想にオリジナリティがある。柾目で美しい白さを惹き立てた仕上がりは、日々の暮らしに上質な和の趣をもたらす。日々の調理が森林浴のような癒やしの時間に変わり、木の香りや経年変化の味わいを日常の中で実感できる魅力的なプロダクトである。



みどりまちの群像劇～サンラボオフィス～
株式会社横井創馬建築設計事務所/八光建設株式会社
建築・空間分野/オフィス・会議施設/ハートフルデザイン部門

真壁構造の美しい柱と梁が住宅のような心地よさを演出するオフィスである。建物を配慮して森や広場を街に開くことで、ワーカーだけでなく地域住民も自然に集える交流の場を生みだしている。木漏れ日や木の温もりに包まれながら豊かな交流を育む、利用者に寄り添った好例である。



鋸南町都市交流施設・道の駅　保田小付属ようちえん
遠藤克彦建築研究所・アトリエコ設計共同体/Graph Studio/鋸南町/東海建設株式会社
建築・空間分野/ランドスケープ・外構・屋外設備/ハートフルデザイン部門

廃園となった幼稚園の記憶を継承し、木と鉄の円環状架構「わっか」として美しく再生されている。木格子の回廊が周囲の豊かな風景へと視線を誘い、訪れる人に安心感を与える。観光客と地域住民が日常的に交わり、住民自らが空間を育てていくプロセスも含め、木の恩恵を受けられる温かい空間だ。



森ごとクレヨン
森原 正希
プロダクツ分野/遊具・玩具/ハートフルデザイン部門

間伐材の枝や精油といった未利用資源を活かし、子どもたちへ「森」を五感で届けるアイデアが素晴らしい。自然な枝の形や心地よい香りをそのまま残したデザインは、描く楽しさだけでなく心も穏やかにする。家庭や保育の場で、親子が自然の循環や木について語り合うきっかけをつくる良質な木育教材である。

優秀賞（林野庁長官賞）（9点）



気候変動時代を見据えた現代版バナキュラー建築
株式会社 竹中工務店/ 一般社団法人 実践倫理宏正会
建築・空間分野/観光・交流施設/ソーシャルデザイン部門

雪国の知恵である玄関フードや雪囲いを再解釈し、気候変動時代に応える「脱ぎ着する建築」として結実させた点が秀逸である。操作可能な環境レイヤーが風雪を防ぐ緩衝帯でありながら心地よい居場所となり、天空光を柔らかく取り込む。地域の気候と環境に向き合い、永続する新たな地域建築のあり方を示した意欲作である。



いのちを耕す みんなで耕す すまいる畑
b.i.n木村敏建築設計事務所/社会福祉法人 道/株式会社松井建設/高島市森林組合/株式会社 ITOGEN
建築・空間分野/病院・福祉施設/ソーシャルデザイン部門

地元の木をふんだんに使い、街に開かれた福祉施設を実現した心温まる取り組みである。利用者が伐採現場を体験して木の記憶を共有するプロセスや、美しく包み込むような木構造がケアの場をやさしく和らげる。日常的に木の温もりに触れながら、地域との共生と笑顔を育む素晴らしい空間づくりの提案として評価できる。



むらやし
一般社団法人むらやし
コミュニケーション分野/その他のコミュニケーションの新領域/ソーシャルデザイン部門

地域材や廃材の個性を活かし、伝統的な共同売店を地域の力で再構築した姿勢が実に見事である。木を単なる資材ではなく「人と人をつなぐ媒体」として捉え、住民自身が施工や管理に関わることで愛着と相互扶助が生まれている。木の温もりに守られながら、持続可能な地域コミュニティの未来を照らす温かい拠点である。

日本の技・文化特別賞（日本ウッドデザイン協会会長賞）（3点）



ボントレーチェスト
有限会社澪工房
プロダクツ分野/インテリア/ハートフルデザイン部門

引き出しがそのままお盆になるという斬新なアプローチが光る。日本の伝統文化を感じるデザインと、木目の美しさを丁寧に引き出した職人技術を感じさせるプロダクトである。長く愛用できる上質な意匠が人々の生活空間に潤いを与え、国内外への普及を通じて日本の木の文化を広めてくれるだろう。



Chabu
株式会社サクラサク/NoDo株式会社/株式会社FOREST WORKER
プロダクツ分野/生活雑貨/ライフスタイルデザイン部門

古き日本の遺伝子を伝えつつ、場所を選ばず人々の交流を促す形状は現代の暮らしに馴染むものとして、デザインの再認識をもたらしたプロダクトである。地元の未利用木材や間伐材を余すことなく活用し、製造時に出る木屑も畜産農家へ提供する循環型の取り組みも素晴らしい。



酒田船箪笥 令和版 懸硯
加藤木工
プロダクツ分野/プロダクツ分野のサブカテゴリに当てはまらないもの/ソーシャルデザイン部門

優れた気密性を活かした造形美は現代の居住空間に調和し、職人技術の次代への継承と地域産業の活性化にも大きく貢献するものとして評価した。地元産の広葉樹などを活かし、製造時の余剰材も無駄なく利用する循環モデルを構築している。

奨励賞（審査委員長賞）（15点）



凸凹Gywood®
ナイス株式会社
技術・建材分野/外装建材
ライフスタイルデザイン部門

国産針葉樹を独自の表層圧密加工で強化し、意匠性を備えた長寿命な建材へと進化させた。人々の目に触れる街並みに自然の温もりを提供する。



「KuRu」 Pencase & Tray
奥山浩太
プロダクツ分野/文房具/ライフスタイルデザイン部門

広葉樹材の固有の表情を活かし、新たな価値を吹き込んだ日常使いの文具である。部品数を極限まで減らし、森林資源を無駄なく活かしきる。



ピグナ
株式会社イトーキ
プロダクツ分野/オフィス・施設用家具
ライフスタイルデザイン部門

国産広葉樹を高度な成型合板技術によって美しい立体形状へ加工し、働く人々に適度な開放感と安心感を提供している。



レジーナリゾート由布院 園-Kakoi-
株式会社梓設計/東京建物株式会社/東京建物リゾート株式会社/株式会社平野工務店
建築・空間分野/宿泊施設（ホテル・旅館）
ハートフルデザイン部門

地域材を多用し、特殊な加工を用いずに大スパンの美しい架構を実現した。設計の工夫で地場産業の振興と環境負荷軽減に直結している良質なアプローチ。



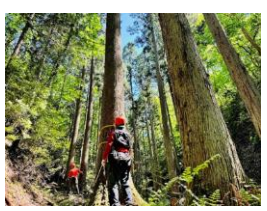
福井市九頭竜中学校
株式会社木下設計/福井市/坂川建設株式会社、石田建設工業株式会社特定建設工事共同企業体/南条木材株式会社
建築・空間分野/学校/ハートフルデザイン部門

地域で育った針葉樹を生徒の日常的な活動場所へ集中的に配置し、安らぎある学び舎を形成している。体験を通じて次世代の環境保全意識を育む点が良い。



≪今だけの≫天童市立図書館
丸櫻建成株式会社/株式会社オープン・エー/天童市
建築・空間分野 /ユニット空間・建築物内空間/ソーシャルデザイン部門

一般流通材を高効率で無駄なく活用し、金物を極力省いた伝統的な継手によって移設・転用を容易にしている。利便性を保ちつつ技術継承も後押しする。



木との関係を、未来へ。 ― 一樹一徳：森林所有者・森林組合・地域をつなぐ木の継承プロジェクト ―
一般社団法人 つなぐ森 日吉/日吉町森林組合
コミュニケーション分野/連携・協働のシステム・仕組みづくり/ソーシャルデザイン部門

植樹から伐採、利用に至るまでの過程を体験として共有し、森林所有者、木材利用者双方の素材の背景への理解を深める優れた取組として評価した。



所さんの目がテン！かがくの里 茅葺き屋根の母屋プロジェクト
日本テレビ「所さんの目がテン!」/隈研吾建築都市設計事務所/「でか木の家」永和工務店/有限会社江尻建築構造設計事務所/スタジオノラ
コミュニケーション分野/普及啓発のシステム・仕組みづくり/ソーシャルデザイン部門

放置された周辺山林の間伐材を丁寧に実測・加工して活用し環境負荷の少ない建物を実現。多様な地場産業の振興とメディアを通じた発信が環境保全意識を喚起している。



木製マイボトル KAMOSHIKA CRAFT（Nature／Artisanシリーズ）
合同会社ツバキラボ
プロダクツ分野/調理器具・キッチン用品
ライフスタイルデザイン部門

マイボトルに木を取り入れた独創的な発想で、利用者が直しながら長く愛用できる設計が愛着を生む。曲がり材なども使える独自工法が光る。



OCT sofa
株式会社内田洋行
プロダクツ分野/オフィス・施設用家具
ライフスタイルデザイン部門

広葉樹と針葉樹の特性を適材適所に活かし、働く空間に自然素材の安らぎをもたらす。一貫の製造体制が地域産業の振興と技術継承を支えている。



KIKUSUI蔵GARDEN
株式会社梶浦暁建築設計事務所/菊水酒造株式会社/株式会社山田憲明構造設計事務所/長濱香代子庭園設計株式会社/株式会社伊藤組
建築・空間分野/店舗・商業施設/ハートフルデザイン部門

歴史ある木造建築の部材を次代へ継承しつつ、新たな地域産材と組み合わせて居心地の良い交流拠点を創出している。



青森市総合体育館/カクヒログループスーパーアリーナ
隈・大成・川島設計共同企業体/隈研吾建築都市設計事務所/川島隆太郎建築事務所
建築・空間分野/公共施設（駅舎・交通関係施設含む）
ハートフルデザイン部門

降雪地域に適した伝統的な空間構成を現代の大型公共建築に取り入れ、地元産材を多用した美しい建築である。半屋外の土間空間で施設と地域をつなぐ。



第76回全国植樹祭えひめ2026 お野立所
矢野青山建築設計事務所/株式会社大江工務/有限会社上弘/株式会社サイプレス・スナダヤ
建築・空間分野/パビリオン・展示空間・イベントスペース/ハートフルデザイン部門

地元産のCLTを大胆な構造で組み上げ、地域の高い技術力を広く発信した。調達から加工までを県内で完結、再利用可能な設計で資源の持続的循環を示す。



木造モジュール工法 prewood
VUILD株式会社/平和不動産株式会社
技術・建材分野/新たな構造・構法・工法の技術/ソーシャルデザイン部門

国産の針葉樹材をデジタル技術で精密加工し、金物を使わず組み立て・解体が容易なシステムを構築した。未利用地の活用と持続可能な資源利用を同時に達成している。



加子母木匠塾
加子母木匠塾
コミュニケーション分野/連携・協働のシステム・仕組みづくり/ソーシャルデザイン部門

地元産の優良材を教育資源とし、若い世代が調達から加工までを現場で体験する優れた人材育成プログラムである。長年にわたる地域と都市の交流が技術の伝承を促している点を評価した。